

SMILE通信

2019年 9月 第2号

4ヶ月間のサポートで昨年度の半数を超えました！

4月からスタートダッシュで始まったサポート依頼。7月までの4ヶ月間で81校をサポートさせていただきました。特に担当不在サポートは昨年一年間で66校だったのですが、すでに37校をサポート。保健室や特別支援学級でのサポートが増えています。

たくさんのサポートの中から、実際のサポーターの声を紹介します。

私は、養護教諭の先生が宿泊学習の引率をしている間の保健室の見守りをしました



ちょっとした傷等は担任の先生の手を煩わせずに対応できました。熱がある子や頭痛の子をベッドで休ませることができ、本当に感謝されました。喜んでもらえてよかったです。教頭先生や生徒指導の先生が長い休み時間など様子を見に来てくださり、ありがたかったです。

私は、特別支援学級の支援員さんがお休みの間の児童の支援をしました

その日によって状況の変わる子どもたちを前に、マンパワー不足の先生方は、調整に大変な苦労をしていらっしゃいました。そのおかげで予定がいろいろに変わりましたが、スムーズに動くことができました。支援学級はマンツーマンでないと学習や活動ができない児童、交流学級についていけないと指示が通らない児童が多いので、サポーターがいるだけでも少しは役に立っているのかなと思いました。



私は、低学年の担任の先生が出張の間の自習の見守りをしました

活動的な児童や話を聞いてほしい児童が多く、落ち着かない様子が見られました。個々に声がけしたり、話を聞いたりすることで学習課題に取り組むようサポートしました。放課まで大きなトラブルなく終わることができ、ほっとしました。級外の先生方に自分の仕事ができたと感謝されてうれしかったです。

サポーターは、初めて出会う子どもたちを一人で見守ります。どこまで指導したらいいのか、やりすぎではないか、迷うことしばしば。急な要請が多い担当不在サポートですが、打合せで、したほうが良いことやしないでほしいことなどぜひ聞かせてほしいです！（事務局より）



私は、夏休み前の宿題の印刷をお手伝いしました



予定の時間が過ぎましたが、印刷できない学年があると気の毒なので頑張って全部仕上げました。作業中は数のことで頭がいっぱいなので、ペアサポーターと無駄口一つせず、黙々と働きました。印刷室に来る担任の先生方から次々と感謝され、達成感を味わうことができました。

担当不在サポートについてお願い

現在一日4時間を1コマとして月に5コマまで、対応させていただいております。連続して2ヶ月間フルに5コマずつサポートに入った場合は、その学校の担当不在サポートを次の1か月間休ませていただくことにいたしました。限られた運営資金の中、要請のあった学校をより多くサポートするための措置です。ご協力よろしくお願いたします。

学校現場で役立つ法律セミナー、5回目も大好評のうちに終了！

「初期対応の要点を確認出来て大変有意義でした！」「期待通りでした！具体的なお話が大変ためになりました！」

参加者の皆さんが納得した表情で会場を後にした法律セミナー。今年も夏休みの8月2日に開催されました。

講師の小金澤俊裕先生は新潟市のスクールロイヤーであり、紛争解決の専門家としてご活躍中の弁護士の方です。

今年は、学校で起きる様々な問題が複雑化しないための事実確認等初期対応に重点を置いて講演いただきました。



参加者の声を一部ご紹介します

- 子供や保護者からいじめの訴えがあったとき、初期対応のまずさから長引いたり大変になったりすることがあります。抽象的な評価ではなく具体的な事実確認を素早く行い保護者へどう伝えたらよいか等、教師がやるべきことを具体的に教えていただき、とても分かりやすかったです。
- 初めての参加でしたが、とても勉強になりました。保護者対応の難しさを感じる場面が多くなっています。通常では考えられないような態度・攻撃に出る保護者もあり、そのつど頭を悩ませながら対応していますが、関係性は悪くなるばかりです。専門的な立場からのお話をお聞きし冷静に対応していくことが大切と再確認できました。
- いざという時、相談できるところができて安心しました。以前のことで、それがなぜうまくいったのか、うまくいかなかったのか、その理由がはっきりしてスッキリしました。

ねこの手サポート（事務作業、運営、個人サポート）の依頼からサポートまでの流れ

1. 必要なサポートの登録用紙を用意する。
 - ①Smile ういんずホームページ→学校現職教員の皆様→ねこの手サポートについて
→登録フォームもしくは用紙ダウンロード
 - ②4月の教頭会で配付した用紙を使用
 - ③事務局に連絡 小川：090-7260-6976 渡辺：080-5189-0912
2. 該当の登録用紙に必要事項を記入し、送付する。
(登録フォーム、メール、ファックス〈025-231-0897〉、手渡し等)
3. 事務局から担当者に連絡し、見積もりや打ち合わせについて確認する。
4. 事務局が対応サポーターを探し、担当者にサポートの可否を伝える。
5. 打合せ日を調整して打合せをしてからサポートを開始する。(打合せは当日のこともあり)
6. サポート終了後1週間以内に入金する。(領収書が必要な場合は事務局に連絡)

お知らせ

10月5日6日の古町どんどんに
Smile ういんずが出店します。
ぜひ来てください！



検索 教員サポートSmileういんず